

# くらしの カレンダー

# 2012 2月

**【代表電話番号】 ☎56-1111**  
**1F** 税務課 ☎56-2223  
 福祉課 ☎56-2224  
 地域包括支援センター ☎56-2225  
 生活健康課 ☎56-2222  
 建設課 ☎56-2227  
 出納室 ☎56-2228  
**2F** 総務課 ☎56-2220  
 企画課 ☎56-2221  
 産業課 ☎56-2226  
**3F** 議会事務局 ☎56-2229

## 総合支所ほか

**【代表電話番号】 ☎59-3111**  
**1F** 商工観光課 ☎58-7077  
 管理室 ☎58-7073  
 住民生活室 ☎58-7070  
 福祉介護室 ☎58-7071  
 産業建設室 ☎58-7076  
 教育総務課 ☎58-2555  
 生涯学習課 ☎58-7080  
 文化会館 ☎59-3106  
 本川根B&G海洋センター ☎59-3332  
 山村開発センター ☎56-2231

## 各種相談・お知らせ

**行政相談**  
 2月8日 ☎ 9:00~11:30 文化会館  
**【問】総務課 ☎(56)2220**  
**社会福祉協議会「よるず行政相談」**  
 2月8日 ☎ 9:00~11:30 文化会館  
**社会福祉協議会「よるず相談」**  
 2月15日 ☎ 9:00~11:30 生活改善センター  
**社会福祉協議会「法律相談」**  
 2月22日 ☎ 10:00~15:00 福祉センター  
**【問】社協本川根事務所 ☎(59)2315 中川根事務所 ☎(56)1872**  
**精神保健福祉総合相談（精神保健、断酒など）**  
 2月14日 ☎ 藤枝市中部健康福祉センター 13:15受付  
 2月22日 ☎ 藤枝市中部健康福祉センター 13:15受付(断酒会)  
 ※要予約 中部健康福祉センター障害福祉課 ☎054(644)9279

日	月	火	水	木	金	土
			1 ヘルシーアップ教室① やまびこ号：D	2 あそびの教室	3 定例健康相談 地区巡回健康相談 やまびこ号：E 子育て：節分	4 B&G：夜休館
5 かなや眼科（島田市） ☎0547-45-0010 B&G：夜休館	6 マタニティスクール やまびこ号：F B&G：休館 文化会館：休館	7 ヘルシーアップ教室②	8 定例乳幼児相談 やまびこ号：A B&G：トレーニング 講習会	9	10 やまびこ号：B	11 坂井医院（島田市） ☎0547-45-2069 B&G：夜休館
12 大下医院 ☎0547-56-0019 B&G：夜休館	13 やまびこ号：C B&G：休館 文化会館：休館	14 静岡厚生病院特定健診・後 期高齢者健診結果説明会 1/18受診者：午後（文化会館） 1/19受診者：午前（開発セ） 三種混合予防接種	15 小児科医健康相談（予約制） ヘルシーアップ教室③ やまびこ号：D 子育て：ふれあいわらべ歌 さゆり幼稚園修了親子登 園 ☎57-2233	16	17 定例健康相談 地区巡回健康相談 やまびこ号：E	18 B&G：夜休館
19 森本外科医院（島田市） ☎0547-46-1181 B&G：休館 文化会館：休館	20 ことばの相談（予約制） やまびこ号：F B&G：休館 文化会館：休館	21 子育て：2、3歳親子 ふれあいデー	22 定例乳幼児相談 おじさんキッチン やまびこ号：A	23 あそびの教室	24 竹の子会 1歳6カ月、3歳児 健康診査 やまびこ号：B	25 B&G：B&Gクラブ、 夜休館
26 鈴木内科医院 ☎0547-58-3100 B&G：夜休館	27 定例健康相談 地区巡回健康相談 B&G：休館 文化会館：休館	28 巡回発達相談 子育て：お楽しみ会・ 誕生会	29 カロリウォッチ教室①	志太榛原地域救急医療センター（内科・小児科）2月診療 <b>診療時間</b> 月曜～木曜日 午後7時30分～10時 金曜～日曜日 午後7時30分～翌日午前7時 ※ただし2月3日☎、10日☎、17日☎、24日☎の午後10時 から翌日午前7時は小児科のみ。 ☎054(644)0099		

健康カレンダーなどは予告なく変更する場合があります。確認してお出かけください。健康カレンダーについては生活健康課 ☎(56)2222

休日当番医 榎原原医師会HP <http://www.haibara-med.or.jp/> 子育て支援施設 ☎(57)2231 休館日：日、月、祝日

## やまびこ号のコース

【問】生涯学習課 ☎(58)7080

	地名集会所	西地名	塩郷	下泉駅	下泉原	農協茶工場	南部小学校	高郷住宅
<b>Aコース</b>	着 9:15 発 9:35	9:40 10:00	10:10 10:25	10:30 10:45	10:50 11:05	11:15 11:35	13:15 13:35	13:45 14:00
<b>Bコース</b>	着 9:20 発 9:40	10:00 10:20	10:30 10:50	11:10 11:30	13:05 13:25	13:30 13:40	13:45 13:55	
<b>Cコース</b>	着 9:15 発 9:30	9:40 10:00	10:10 10:30	10:40 10:50	10:55 11:05	11:15 11:35	13:30 13:45	13:55 14:15
<b>Dコース</b>	着 9:15 発 9:35	10:00 10:30	10:35 10:55	11:05 11:20	11:25 11:40	13:10 13:30	14:00 14:20	14:25 14:40
<b>Eコース</b>	着 9:30 発 9:50	10:30 10:50	10:55 11:15	13:00 13:20	13:40 14:00	14:25 14:45		
<b>Fコース</b>	着 9:15 発 9:30	9:35 9:55	10:00 10:15	10:30 10:50	10:55 11:15	13:05 13:20	13:50 14:00	14:30 14:40



澤本踊子さん(地名)の作品が来年度の交通安全スローガンに

# 「ヘッドホン 危険の合図 聞き逃す」

内閣府特命担当大臣賞（一般部門B（歩行者・自転車利用者向け））優秀賞

「こんなに大きな賞をいただけるなんて面食らっています。ただただ驚くばかりなんです」と踊子さんは照れ笑いを見せながら話し始めた。

交通安全年間スローガンは、全日本交通安全協会と毎日新聞社の共催で毎年募集する標語。昭和40年に始まり、今回で47回目を迎える。全国から16万5,630点の作品が寄せられた今年、交通関係機関や学識経験者による厳正な審査が実施され、その結果、澤本踊子さんの作品「ヘッドホン 危険の合図 聞き逃す」が一般B（歩行者・自転車利用者向け）部門で内閣府特命担当大臣賞（優秀賞）を受賞した。

踊子さんが川柳や短歌などの応募を始めたのは1年ほど前。きっかけは家にあったカモメールハガキだったと言う。「最初はこのハガキを使って懸賞などに応募していたんです。でもどうせなら、頭の体操にもなるし、川柳や短歌を作って応募してみようって思ったんです。なかなか賞には入りませんでした。やり出すと面白くて…。次第にはまってしまったんです」。

踊子さんの作品ノートには、この1年間に応募した作品たちが、思い出のアルバムのようにつづられている。そのほとんどが日常生活のワンシーンを切り取ったもの。だからこそ実感が込められた作品が多いのだろう。

今回受賞した「ヘッドホン 危険の合図 聞き逃す」も、車に乗っているときに思いついて書き留めたものだ。「車で走っていたら前に行く自転車かふらついたんですね。良く見たらヘッドホンをしていたんです。すごく怖いと思いました。自転車は小さい子からお年寄りまで乗れて便利ですが、ちょっと間違えば本当に危険な乗り物なんですね。そのことに気がついて欲しいと思いながら、その体験を作品にしたんです。まさか受賞するとは思っていませんでしたけどね…」。

これから川柳・短歌づくりを続けたいと言う踊子さん。その魅力を次のように語る。「自分の思いをいかに短い言葉に込め、表現できるか。良い作品ができると、思わず『やったー』って思っちゃうんです。少しの時間と紙と鉛筆、そしてひら

めきがあればできる。すごく手軽だし、楽しいですよ。ずっと、続けていきたいなあって思いますね。」仲間をつくって一緒に活動していけば、さらに楽しいですねとほほ笑む踊子さん。夢をふくらませながら、今日も笑顔でペンを走らせている。

# 澤本踊子さん

Sawamoto Youko (地名)

